日本勤労者山岳連盟　2011 年 10 月 11 日(火)提出　　(提出者 Y.NARA)

【個人】 山行報告書		地方連盟	青森県
		山岳会名	青森勤労者山岳会
山　名	赤兎山 1628,7m	山 域　福井県	ルート　小原登山口～山頂～鳩ヶ湯
山行期間	2012年 9月 10 日(土)		天気　晴れ
参加者名	Y.NARA　他一名		

コースタイム　小原登山口 8:25 → 休憩 9:05～9:12 → 小原峠 9:28 → 大舟分岐 10:07～10:15 → 赤兎山山頂 10:34～ 10:50 → 赤兔避難小屋 11:08～11:15 → 赤兎山山頂 11:40～12:12(昼食)→ たんどう谷出合14:30～ 15:50 → 標識「鳩ヶ湯2.4K」→ 鳩ヶ湯登山口15:43 → 鳩ヶ湯 17:05

山行記録

干支登山第二弾「赤兎山」、遥々青森から十一時間かけてやってきた福井県。駐車場にはすでに車が7,8台。こちらでは結構有名な山なんだ。登山口はもう少し先、入り口には地蔵様が祀られている。遠方から来たのだからケチはすまいとそれなりに賽銭をはずみ、無事を祈願。道の両脇は刈払いされたばかりで、露のあとが清々しい。石混じりの道をゆっくり登っていく。だんだん暑くなってきた。

10:35山頂着、三角点と方位盤があり、展望良し。休憩後赤兎平にある避難小屋を見学に行く。県内唯一の高層湿原の赤池には木道が敷かれ、兎小屋は緑の中にぽつんと建っている。涼しい風が吹き渡る。山頂へ引き返し、昼食にする。下りは南側へ鳩ヶ湯を目指す。最初は急だがやがてなだらかな道となる。ブナ林、潅木、笹の中に続く道を歩いていると、何だか青森のどこかの山にいるような気がしてくる。山の感じがとても似ている。人気の無いところも同じで、結局下りでは誰にも合わなかった。しかし、夏ツバキらしい木があるところはちょっと違う。さっきの左に曲がった所が分岐のはず。(分岐と言ってもその先は藪になっていた。)道は時々不明瞭、ちょっと心細くなってくる。方向は合っているのだが…。

14:30ちょっと大きな沢に出る。たんどう谷はこれか？高度計があれば特定できるのだがあいにく。向こう側に渡らねば、が滑って二人共沢にはまってしまう。靴下なぞ絞り、ここで大休止後、再び、続く踏跡を辿る。15:43「赤兎山 5.6KM 鳩ヶ湯2.4KM」の標柱発見。バンザイ！この道で良かったのだ。杉林を抜けると林道に出た。「赤兎山登山口」の標柱が上の部分ガブッと齧りとられている。おおコワ、長居は無用、鳩ヶ湯目指して一目散、のはずが方向違いで引き返す。国土地理院、登山口の位置が違ってるよ。やれやれと思ったのに、最後まで気が抜けない。17:05鳩ヶ湯着、麓の温泉は一軒宿。タクシーを待つ間、思わず自販機でビールを買ってしまった。今夜の宿は越前大野。

赤い赤兎避難小屋